令和4年度 学校教育方針

松戸市立新松戸西小学校

1 学校教育目標

「明るく生き生きと学ぶ学校」 ~自ら伸びようとする子どもの育成~

(1) めざす児童像 「みんなが笑顔の新西小」

- 自ら学ぶ子「確かな学力を育てる」
 - ・興味関心、意欲態度の向上
 - ・進んで読書ができる児童
- ともに生きる子「豊かな心を育てる」
 - ・学校生活で友だちと協力する
 - 友だちとのやりとりがしっかりできる
- たくましい子「健やかな体を育てる」
 - ・進んで外で遊び、自ら体をきたえる
 - ・発達段階に応じた「衛生安全習慣」の確立

(2) めざす学校像

- 安全と安心 「環境が整った学校」
 - ・登下校通学路ならびに校内の設備・施設の安全点検の徹底と早急な対応
 - ・教育相談、個別支援体制を整え、安心して過ごせる学校
- 笑顔と元気 「活気のある学校」
 - ・返事やあいさつが積極的にできる児童の育成
 - ・学校生活において児童の笑顔と元気溢れる活動が見られる学校
- 学力と体力 「調和のとれた学校」
 - ・基礎基本を習得するとともに、新しい課題を発見しようとする学習指導の展開
 - ・学力・体力の向上を目指した学習による児童の自己肯定感の向上

保護者と地域「期待される学校」

- ・保護者との連携を密にし、必要に応じた教育相談の実施
- ・学校評価を元にしたマネジメントサイクルの確立

(3) めざす教師像

- 分析と発想 「創造力豊かな教師」
 - ・データ分析を元に、既存の考え方にとらわれず、新しいアイデアを創出する
 - ・その時々の場面状況に対応しつつ、常に先を見通して計画を立案できる
- 子どもとともに 「共感できる教師」
 - ・常に児童の目線に立ち、児童の思いに寄り添って活動できる
 - ・日常の話や遊びを大切にし、児童理解に努める
- 授業を大切に 「実践力のある教師」
 - ・一時間一時間の授業を大切にし「わかった」「できた」「よかった」と実感させるような授業展開を工夫する
 - ・常に授業改善を心がけ、児童の学習意欲を引き出すよう努める
- 生き方を見せる 「信頼される教師」
 - ・相手の気持ちや思いを傾聴し、自らの考えもしっかりと伝える。
 - ・児童や保護者、同僚や先輩との会話や面談を通して信頼関係を構築する

2 経営の基本方針

学校教育は、新しい時代を担う心豊かなたくましい児童の育成を目指した生涯学習の基礎づくりを推進するという重要な役割を担っている。そのためには自分で人生を切り開いていく「生きる力」の育成が必要である。

特に、学校教育の根幹をなす学習活動においては、児童が「先生から勉強を教えてもらった」ではなく、自らが進んで学習に取り組み「できた」と実感できるよう学習活動を充実させる。さらに「できるからもっとやりたい」という意欲的な学習を推進したい。豊かな心やたくましい体など「生きる力」の育成をめざし、保護者・地域に信頼される学校づくりに努める。

- (1)学校教育の具現化に向け、教職員の協力・信頼のもと、一人一人の児童を大切にした、創意と活力のある教育活動を展開する。
- (2)基礎基本の定着と知識技能を活用する力を育成し、新たな課題を見いだせるような 学習活動を展開する。
- (3)教育実践に伴う責任ある評価を実施し、学校経営の普段の見直しを実践していく。 保護者・地域へ教育活動に関しての説明に努め、開かれた学校づくりを推進する。

3 本年度の努力点

- (1) 自ら学ぶ子『確かな学力を育てる』
 - ① 意欲的な学び合いを重視した指導過程の工夫
 - ② 論理的思考力を育てる授業づくり
 - ③ 場に応じた個別支援の工夫
- (2) 共に生きる子『豊かな心を育てる』
 - ① 基本的生活習慣の確立
 - ② 道徳教育の推進
 - ③ 特別(個別)支援教育の推進
 - ④ 教育相談の充実
 - ⑤ 地域を愛し、感謝の心の育成
- (3) たくましい子『健やかな体を育てる』
 - ① 運動習慣の確立、体力の向上
 - ② 心身の健康の保持増進
 - ③ 食に関する指導の充実
 - ④ 衛生管理と安全管理
 - ⑤ 新型コロナウイルス対策
- 4 家庭・地域との共育を大切に
 - (1)返事、挨拶など基本的な言葉が交わせる家庭・地域
 - (2) 生活習慣や一日の生活のリズムを大切にする家庭・地域
 - (3)子どもと思いが通じ合い、温かく成長を見守る家庭・地域